院外処方箋に表記する臨床検査値の基準範囲

2025.8.8 改訂

◆固定検査値 （全処方箋に共通で表記する検査値）

略称	項目名	当院基準範囲（又はカットオフ値）	単位	解説
eGFR	推算GFR	—	mL/分/1.73㎡	血清クレアチニン値から計算された腎機能の指標です。体表面積1.73㎡あたりの値で示されています。
CRE	クレアチニン	男性：0.65～1.07 女性：0.46～0.79	mg/dL	腎臓の働きをみる検査です。
ｼｽﾀﾁﾝC	シスタチンＣ	男性：0.60～0.98 女性：0.49～0.82	mg/L	GFRを反映する新しい指標です。
AST（GOT）	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ	13～30	U/ L	肝臓、心臓等の障害の指標です。
ALT（GPT）	アラニンアミノトランスフェラーゼ	男性：10～42 女性：7～23	U/ L	肝臓の障害の指標です。
ALP-IF	血清アルカリホスファターゼ	38～113 (2020.10.20より測定法がJSCC法からIFCC法に変更となり、基準範囲が106-322 U/Lから38-113 U/Lへ変更)	U/ L	肝臓、胆のう、膵臓などの病気で胆汁の流れが悪くなったときに増加します。骨の病気などでも増加することがあります。
T-BIL	総ビリルビン	0.4～1.5	mg/dL	黄疸の程度を示します。
CK（CPK）	クレアチンキナーゼ	男性：59～248 女性：41～153	U/L	筋肉に含まれる酵素で、心筋梗塞や筋肉の病気で増加します。
HbA1c	グリコヘモグロビン	4.9～6.0	%	血糖コントロールの指標です。国際基準値で示しています。
K	カリウム	3.6～4.8	mmol/L	血液中の電解質の濃度です。
Ca	カルシウム	8.8～10.1	mg/dL	
ALB	アルブミン	4.1～5.1	g/dL	血液中の代表的なタンパク質の1つで、栄養状態の指標になります。
Mg	マグネシウム	1.8～2.3	mg/dL	
TSH	甲状腺刺激ホルモン	0.35～4.94	μIU/mL	甲状腺ホルモンの産生を調節します。
WBC	白血球数	3.3～8.6	×10^3個/μL	好中球やリンパ球などの白血球の総数を示しています。
SEG	好中球（分節核球）比率	45～55	%	白血球にはいろいろな種類がありますが、それらの比率を示しています。
ST.	好中球（桿状核球）比率	3～6	%	
HGB	ヘモグロビン濃度（血色素量）	男性：13.7～16.8 女性：11.6～14.8	g/dL	赤血球に含まれる酸素を運ぶためのタンパク質です。貧血では低下します。
PLT	血小板数	158～348	×10^3個/μL	止血のために働く血球の数です。

略称	項目名	当院基準範囲 （又はカットオフ値）	単位	解説

◆医薬品別検査値 （医薬品ごとに表記する検査値）

略称	項目名	当院基準範囲 （又はカットオフ値）	単位	解説
血算				
RBC	赤血球数	男性：4.35～5.55 女性：3.86～4.92	x10^6個/μL	貧血、多血症の診断に用いられる基本的な検査です。
末血像				
SEG	好中球（分節核球）比率	45～55	%	白血球にはいろいろな種類がありますが、それらの比率を示してます。
ST.	好中球（桿状核球）比率	3～6	%	
EO(S)	好酸球比率	1～5	%	
BA	好塩基球比率	0～1	%	
MO	単球比率	4～7	%	
LY	リンパ球比率	25～45	%	
プロトロンビン				
PT-INR	プロトロンビン時間（国際標準比）	0.90～1.14	–	血液凝固（出血時に自然に血液が固まるしくみ）の異常の原因を調べるのに役立ちます。増加している場合、出血しやすい（血が止まりにくい）状態といえます。ワルファリン治療時の薬の量の調節に必要な検査です。また、肝機能が悪い場合に異常値を示しやすいため、肝機能の指標にもなります。
電解質、微量金属				
Na	ナトリウム	138～145	mmol/L	血液中の電解質の濃度です。
Cl	クロール	101～108	mmol/L	
IP	無機リン	2.7～4.6	mg/dL	
Fe	血清鉄	40～188	μg/dL	
Zn	亜鉛	80以上	μg/dL	
酵素				
LD （LDH）	血清乳酸デヒドロゲナーゼ	124～222	U/L	肝臓の障害の指標です。肝臓以外の病気でも増えることがあります。
γ-GT(P)	グルタミルトランスペプチダーゼ	男性：13～64 女性：9～32	U/L	肝臓、胆のう、膵臓などの病気で胆汁の流れが悪くなったときに増加します。習慣飲酒などによっても増加します。
ChE	コリンエステラーゼ	男性：240～486 女性：201～421	U/L	肝臓の蛋白質を作る働きの指標です。
AMY	α-アミラーゼ	44～132	U/L	膵臓や唾液に含まれる酵素で、膵臓や唾液腺の病気で増加します。
含窒素成分				
UN	尿素窒素	8～20	mg/dL	血液中に含まれる尿素窒素です。腎機能の指標です。
UA	尿酸	7.0以下	mg/dL	老廃物の一種で、高値になると痛風になる危険が増えます。
TP	総蛋白	6.6～8.1	g/dL	血液中の蛋白質の総量をあらわします。

略称	項目名	当院基準範囲 （又はカットオフ値）	単位	解説
NH3	血中アンモニア	12～66	μg/dL	肝臓の機能が著しく低下した場合や肝性脳症などで高値になります。
糖および脂質				
GLU	空腹時血糖	73～109	mg/dl	
ホルモン				
FT3	遊離トリヨードサイロニン	1.88～3.18	pg/mL	甲状腺で作られるホルモンです。
FT4	遊離サイロキシン	0.70～1.48	ng/dL	

千葉大学医学部附属病院検査部作成「検査報告書の見方 第10版」を改変